



結いの会
長瀬 雅宏

パルシェの魅力（推し）は

問 パルシェの強みと弱みなどの特徴は、どの様なものがあるのか。

答 夕陽を高い場所から眺望できます

パルシェの関連施設については、香りをテーマにした体験施設や温浴施設等の多彩な魅力を有する複合施設であること、西海岸の夕陽を高い場所から眺望できることなどの強みがあります。一方で、施

設の老朽化やデザイン性など、経年による魅力低下も否めないところ。

問 ポテンシャル（潜在能力）の活用についてどうか。

答 香りをテーマにした施設としては、ハーバリウムやエッセンシャルオイルなど6種類の加工体験や、ハーブの湯など、施設の特徴が十分に活かされているものと考えられます。

施設としても積極的に情報発信に努めているところです。

その他の質問

- 市の災害対応（台風など含む）について
- 市職員の男性育児休暇の現状について



パルシェから夕陽を望む



住民目線の会
村田 沙織

乳幼児健診や遊具の改善を

答 現時点では実現が難しいです

問 乳幼児健診の時間を予約できる制度の導入と実施場所を津名ふれあいセンターと東浦すこやかセンター以外に増やせないか。

また、猛暑の中、公園や施設に併設されている遊具の表面温度は高温になっている。午前10時時点ですでに50度近くだったが、日陰にある遊具は最高でも33.8度だった。遊具に屋根をつけることはできないか。

現在の乳幼児健診は、医師や歯科医師など専門職が執務可能な時間帯となっており、時間を調整するのは難しいです。また、現在の場所は個室も多く、医師等が執務しやすい環境で、現時点では2カ所のみでお願いしています。

遊具の規模、利用状況、財政面から現実的ではありません。朝や夕方など涼しい時間帯の利用をお願いします。

その他の質問

- 警報発令時の休校判断は
- 介護予防について



夏場は高温になる屋外遊具



住民目線の会
嶋下 博史

ふれあい商品券事業の検証は

問 これまでの事業は、すべて紙の商品券であったが、なぜ、デジタル商品券の登場となったのか。また、券発行の割合が、紙が3割でデジタルが7割となっているが、その根拠は何か。次回も同じ割合で行うのか。

答 券発行割合を 商工会と協議します

紙の商品券は、利用時・換金時

などで、手間がかかること、券の印刷費の負担、一度しか利用されない商品券の大量廃棄等の側面があります。キャッシュレス決済への期待が高まっており、市商工会からの要望で実施しました。券発行割合は、本市の前期高齢者以上の年齢にあたる方が約3割であるため、それを根拠としました。今回の申し込み者の割合を踏まえ、次回は、市商工会と協議します。

その他の質問

- 特定空き家の解体補助の強化を
- 大災害時の井戸水の利用は
- 市の郷土学習について



デジタル商品券と紙商品券



無会派
田中 孝始

お願いだけでは解決しないのでは

問 啓発看板等の対策で、ごみの不法投棄を始めとする迷惑行為は無くなっていないのが現実だ。きれいな環境や市民を守れないと思わないか。

答 県に必要な対策を要望します

具体例のあった海岸でのBBQ等ごみ問題では、砂浜の利用モラルに対する規制はありません。管理

者である県に対して、実情を説明し、必要な対策を要望していきます。

問 必要な対策とは何か。本気で市民を守る。淡路島としてのブランドを守ろうとするならば、禁止行為や罰則を定めた条例に改正する必要がある、関係機関と協議すべきだ。

答 県、警察等関係機関と協議を行います。市としては、啓発看板、HP掲載、広報紙等で未然防止に努めます。

その他の質問

- 子どもたちに万博体験を
- ヘリコプター等の苦情受付窓口設置を
- 自転車専用道路の周知をしっかりと



宝物とした静かできれいな海岸



結いの会
戸田 敦大

出生数低下に対する取り組みは

問 出生数は令和3年度が181人、4年度が222人と「第2次淡路市総合計画後期基本計画」の基本構想の前提条件に掲げる250人に届いていない状況が続いている。少子化に対する課題をどう捉えているのか。

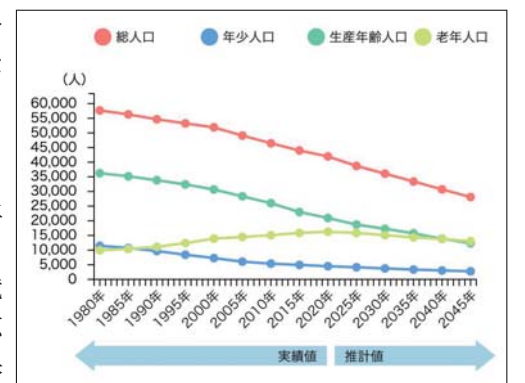
答 国全体で取り組む課題と考えます

出生数の減少は国全体としてこれ以上放置できない待ったなしの

課題と位置付けられています。減少の要因は、子育てしづらい社会環境や職場環境、経済的・精神的な負担感や子育て世帯の不公平感の存在、個人の価値観など様々な要因が複雑に絡み合っていると思います。そのため、若年層だけの課題でないことを理解する社会の情勢、若年層の描くライフデザインに沿った雇用環境の形成、生活環境を安定させる経済支援策の拡充など、国全体で取り組む課題であると認識しています。

その他の質問

- 子どもの非認知能力向上へ



内閣府による本市の人口推計



公明党
西村 秀一

どうする不平等解消は

載、指差して伝達できる。次回選挙から導入するべきではないか。

答 投票しやすい環境作りに努めます

投票所でスムーズに投票できるよう、投票の際に手伝って欲しいことを記入する項目が記載できる代理投票リーフレットを作成します。コミュニケーションボードも作成し、次回選挙から投票所に配布していきます。

その他の質問

- 音声コードの導入
- 避難所誘導アプリ「みたチョ」の活用



次回選挙に導入予定（一部抜粋）